

草加市立病院 本館外壁等改修工事 (I期工事)

草加市立病院

令和 3 年 8 月

建 築 工 事								
図面番号	図 面 名 称	縮尺(A1)	図面番号	図 面 名 称	縮尺(A1)	図面番号	図 面 名 称	縮尺(A1)
A-01	建築改修工事特記仕様書 -1	—	A-26	矩計詳細図 -6	1/50			
A-02	建築改修工事特記仕様書 -2	—				A-52	病棟南側外壁コンクリート面損傷位置立面図 -2	1/100
A-03	建築改修工事特記仕様書 -3	—				A-53	病棟南側外壁コンクリート面損傷位置立面図 -3	1/100
A-04	建築改修工事特記仕様書 -4	—	A-29	外壁タイル・コンクリート面損傷数量集計表	—	A-54	塔屋外壁コンクリート面損傷位置立面図	1/100
A-05	既存建物概要・案内図・改修工事概要	—						
A-06	配置図	1/200						
A-07	地下1階平面図	1/200						
A-08	1階平面図(改修建具キープラン)	1/200						
A-09	2階平面図(改修建具キープラン)	1/200						
A-10	ISS階平面図(改修建具キープラン)	1/200	A-35	東側外壁タイル面損傷位置立面図 -1	1/100			
A-11	3階平面図(改修建具キープラン)	1/200	A-36	東側外壁タイル面損傷位置立面図 -2	1/100	A-61	8階外部コンクリート面損傷位置平面図	1/200
A-12	4階平面図(改修建具キープラン)	1/200				A-62	改修建具表 -1	—
A-13	5階平面図(改修建具キープラン)	1/200				A-63	改修建具表 -2	—
A-14	6階平面図(改修建具キープラン)	1/200	A-39	病棟南側外壁タイル面損傷位置立面図 -2	1/100	A-64	改修建具姿図 -1	1/100
A-15	7階平面図(改修建具キープラン)	1/200	A-40	病棟南側外壁タイル面損傷位置立面図 -3	1/100	A-65	改修建具姿図 -2	1/100
A-16	8階平面図・屋根伏せ図(改修建具キープラン)	1/200	A-41	塔屋外壁タイル面損傷位置立面図	1/100			
A-17	立面図 -1	1/200						
A-18	立面図 -2	1/200						
A-19	立面図 -3	1/200				A-69	改修建具詳細図 -4	1/4
A-20	断面図	1/200						
A-23	矩計詳細図 -3	1/50	A-48	東側外壁コンクリート面損傷位置立面図 -1	1/100	A-73	改修建具詳細図 -8	1/4
A-24	矩計詳細図 -4	1/50	A-49	東側外壁コンクリート面損傷位置立面図 -2	1/100			

工事名称	草加市立病院本館外壁等改修工事（Ⅰ期工事）		
工事名称	草加市立病院本館外壁等改修工事（Ⅰ期工事）		
建築主	〒		
住所氏名	電話	048-946-2200	
主用途	病院（08260）		
工事種別	新築・増築（既存・棟別）・改築・大規模の修繕・模様替・用途変更・改修工事・耐震改修工事		
工期	工事着手予定	工事契約の翌日	工事完了予定 令和 4年 3月 31日

敷地の条件等						
地名地番	埼玉県草加市草加二丁目21番1号					
敷地面積	18,827.35㎡（第二種住居地域 3,498.65㎡・第一種中高層住居地域 15,328.70㎡）					
都市計画	都市計画区域（内・外）市街化区域・市街化調整区域・指定なし					
用途地域	第一種中高層住居専用地域・第二種住居地域					
防火地域	防火・準防火（指定なし）法22条区域（内・外）					
特別用途地区等	特別工業地区（第 種）・高度地区（第 1 種）・高度利用地区・文教地区（第 種）					
建ぺい・容積率	建ぺい率	70 %	容積率 200 %			
日影規制	有（無）	5m 4時間・ 10m 2.5時間	・ 受影面レベル GL+4.0m			
その他の規制	周辺規制値	5m 4時間・ 10m 2.5時間	・ 受影面レベル GL+4.0m			
	聴音規制	有（無）	排水規制	有（無）	駐車場附置義務	有（無）
道路巾尺	東側；市道	幅員；9.0m	接道長さ；126.5m	北側；農道（さいたま草加線）	幅員；18.0m	接道長さ；138.754m

施設概要			
建築面積	8,901.60㎡		
延床面積	38,700.06㎡		

改修対象建物棟別概要			
棟名	草加市立病院 本館棟		
用途	病院		
工事種別	外壁部分改修工事		
構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄筋コンクリート造 免震構造		
耐火・準耐火階	耐火構造		
階数	地下1階・地上8階		
最高部の高さ	39.269 m		
基準階の高さ	4.000 m		
主なスパン	低層部；8.5m × 6.40m 高層部；6.01m × 6.01m		

面積表（本館棟）		
階	床面積	
8階	406.70㎡	
7階	2,581.00㎡	
6階	2,581.00㎡	
5階	2,581.00㎡	
4階	2,581.00㎡	
3階	2,680.60㎡	
ISS階	0	
2階	6,821.10㎡	
1階	7,281.60㎡	
地下1階	5,966.81㎡	
延床面積合計	33,480.81㎡	

附属・附帯工事	◎：本工事 △：別途工事 ×：工事予定なし	
種別	工区分	備考
附属設備	仕 器	×
	可動家具	×
	固定家具	×
	黒板・白板	×
	掲示板	×
	カウンター	×
	流し・吊戸棚	×
	カーテン	×
	カーテンレール	×
	ブラインド	×
	ロールスクリーン	×
	マット類	×
	室名表示	×
	看板類	×
特殊設備	金庫庫・書庫庫	×
	ユニットバス	×
	搬送設備	×
	舞台装置	×
	機械駐車設備	×
	防犯カメラ設備	×
	遊具	×
	機器類設置架台	×

種別	工区分	備考
外構	各種基礎	×
	舗装	×
	路面駐車場	×
	門・塙	×
	屋外排水	×
	植樹・造園	×
附属建築物	倉庫・ゴミ庫	×
	設備機械室	×
	車庫	×
	立体駐車場	×
	自転車置場	×
	プレハブ倉庫	×
空調換気設備	冷熱源	×
	給油設備	×
	冷房	×
	暖房	×
	換気	×
	排煙	×
	自動制御	×
	ダクト設備	×
	空調機	×

種別	工区分	備考
給排水衛生、ガス設備	給水	×
	排水	×
	給湯	×
	消火設備	×
	衛生器具	×
	ガス	×
電気設備	受変電	×
	蓄電池	×
	動力	×
	電灯コンセント	×
	照明器具	×
	非常照明	×
	誘導灯	×
	電話機器	×
	放送	×
	インターホン	×
	TV共聴	×
	ITV設備	×
	防災・火災報知器	×
	避雷針	×

凡例

一般図凡例

D・GL：設計地盤面 SL：スラブ天端面
 GL：標準地盤面 BL：ベンチマーク
 FL：床仕上面 BWL：地下水位
 CH：天井高 ELV：エレベータ
 AD：エアダクトシャフト FD：フロアドレーン
 PS：パイプシャフト RD：ルーフドレーン
 EPS：電気配管シャフト DP：堅壁
 t：部材厚 CM：壁突
 CLK：シーリング

乾式壁凡例

S：S・軽鉄間仕切壁上階躯体まで
 S(天)：S(天)…一般天井まで
 Sa・Sb：a…1時間耐火・b…2時間耐火
 Sc：c…遮音タイプ
 Sw：スライディングウォール
 P：可動間仕切壁
 P200mm：屋内消火栓（設備工事）

レベル記号

±0 → 上段上レベル
 -150 → 下段躯体レベル

床点検口

M[E] → タイプ
 材料（C……珪砂）
 形（角・丸形）

タイプ
 防；防臭・防水型
 格；格子型
 化；化粧用
 二化；二重化粧用

案内図及び周辺環境図



工事概要

- 建築工事
- 本館棟外壁面における以下の改修工事
1. タイル張り及びタイル打込みPC版面の改修
 2. コンクリート打放し、吹付けタイル面の改修
 3. コンクリート化粧打放し、フッ素樹脂透明塗装面の改修
 4. ALC版面の塗装更新改修
 5. 外部鋼製建具内外面塗装の更新改修
 - ・注1；枠部の内外を含む
 6. 各種外壁構成部材面の水洗いクリーニング
 7. 各種外壁構成部材面における他の外壁構成部材間シーリング材の更新改修
 - ・注1；ACW-02において、左右・下段を除く
 - ・注2；2重シーリングの場合、一次側のみの更新改修とする
 8. 各種外壁構成部材取合い部シーリング材の更新改修
 - ・注1；ACW-02上部笠木部（水平2段+笠木ジョイント部）シーリング材を除く
 - ・注2；ACW-01下部軒樋取合い部シーリング材を除く
 - ・注3；2重シーリングの場合、一次側のみの更新改修とする
 9. 各種外部金属製建具面、ガラス留めシーリング材（外部側のみの）更新改修
 - ・注1；ACW-01壁面ガラスジョイントシーリング材（構造用シーリング材）を除く
 10. 建物外部に設置された機械基礎など、天端部（立下り部を含む）における塗膜防水の新設
 - ・注1；立下り部（屋根防水受け部）H150mmを含む
 11. 既存外部各所塗膜防水の更新改修
 - ・塔屋各所庇天端及び立下り部
 - ・2階南側機器搬入口バルコニー床
 - ・4階南側屋根部
 - ・5～8階南側バルコニー 東、西端部床
 12. 各所軒天井ケイカル板塗装仕上げ面塗装の更新改修
 - ・注1；1階車路部の天井を除く

本工事は図中の「Ⅰ期工事」の範囲を対象とする。

共通事項

1. 本工事は建物を使用しながらの工事となる。病院職員その関係者、施設利用者（以下建物使用者）及び近隣に対し充分配慮し安全な施工を遵守すること。
2. 近隣対策は受注者の責任で行い、円滑な対応で工事の進捗に影響をおよぼさないよう留意する事。対策の範囲は発注者との協議により決定する。
3. 工事中の騒音、振動は極力抑えるように努め、関係条例等の定めに従いクレームについては、受注者の責任で対応すること。
4. 工事着手に先立ち、関係諸官庁と協議を行いその指導に従うこと。また、必要な届出等は適正に行うこと。
5. 工事着手に先立ち、工事概要・工事工程・騒音・振動・停電・断水の有無・臭気等の発生等を建物使用者に周知すること。尚、工事中においても、多大な振動・騒音・停電・断水・臭気等の発生・生活動線の一時的な変更等が予想される場合は、その都度事前に周知し建物使用者の理解を得トラブルの発生が無きよう注意すること。
6. 特に塗装工事・防水工事等における臭気等の発生に際し、建物吸気口より施設内への流入が発生しないよう充分な対策を行うこと。
7. 施工計画書（仮設計画書を含む）を契約後速やかに作成し、監理者の確認を得ること。
8. 工事前車庫駐車スペースとして、屋外駐車場において3分（普通乗用車）を無償使用できる。但し、指定範囲で不足する場合は、受注者の責任において場外で確保すること。
9. 当該工事の休日、作業時間は以下を基本とする。やむを得ず休業日、時間外作業を行う場合は、事前に監理者と協議を行うこと。
 - ・工事休業日；日曜日、祝祭日
 - ・作業時間；8：30～17：00
10. 外壁仮設足場設置外周において、H=2.0mは成形鋼板（平型、着色）を設置し、出入り口部は施設管理を行うこと。また、成形鋼板上部の仮設足場外周はネット状養生シート（黒色新品）を設置すること。
11. 外壁仮設足場には、当該施設の出入口上部及び歩車道に近接する箇所には、朝顔養生を設置すること。
12. 工事に関係する資材の搬出入時は必要に応じ交通誘導員を配置すること。
13. 仮設足場設置、解体作業時等は交通誘導員を常駐配備とする。通常作業においても、通行車両、歩行者には常に配慮し、通行に支障無きようまた、工事作業の安全管理に努めること。
14. 北側農道からの敷地内への車両の右折進入は警察署指導により原則禁止とされている。やむを得ず進入する場合は、交通誘導員を当該進入路に左右各1名を配置し、歩行者、一般車両の通行に際し安全確保に遵守すること。
15. 仮設ゴンドラの安全運用確保のため、当該建物最上部に風力確認装置を仮設設置すると共に、風速計（デジタル表示）を現場事務所常備しておくこと。
16. 仮設ゴンドラによる作業時は、作業範囲風下部に交通誘導員を配置し、建物使用者の安全等に配慮すること。
17. 近隣及び道路施設等は損傷する事無きよう配慮し、万一損傷を与えた場合に受注者負担により速やかに原型に復旧すること。当該建物において工事対象範囲外においても同様とする。尚、必要に応じて工事着手前に監理者及び近隣施設管理者立会の上、写真等で現況を把握確認しておくこと。
18. 工事請負者、当該工事作業員は工事関係者であることを明確にするため、共通の記章を着用し、作業に従事すること。
19. 仮設電源、工事用水は既存施設を無償使用出来る。工事エリア内では既存設備より直接使用する。尚、仮設電源の使用に際し、過電流等の事故防止のため、漏電遮断機等を設置し使用する。
20. 当該建物の8階層上部は、仮設資材置場として使用できる。使用に際し、資材の飛散防止に充分注意し、安全対策を行うこと。
21. 本設計図書と現況に差異が確認された場合、現況を優先とする。その際、事前に監理者と協議を行い適正な工事手法を確認し施工すること。
22. 工事共通仕様書に示す施工の報告については、原則として監理者が指定した「施工報告書」を使用すること。
23. 工事写真は、各施工手順にて撮影すること。
24. 総合例会議のスケジュールは発注者との協議の上決定する。議事録、議題、工程表等の作成は受注者において行なうこと。

日付	2020.01.24	FA	小西 暢	図番	0180841
製	山川	製		図番	A-05
<p>KUME SEKKEI 株式会社 久米設計</p>			<p>草加市立病院 本館外壁等改修工事</p>		
<p>既存建物概要・案内図・改修工事概要</p>			<p>図番</p>		